



ハイライト

- 平成 29 年度の移住体験モニターツアーを県内 3 市町村にて実施しました。
- ツアー第 1 弾となった、宮古島市でのツアー実施までの経緯をご紹介します
- 来年度の移住体験モニターツアー・体験交流プログラムに新たな内容が加わります！

目次

- 県内 3 か所で移住体験モニターツアーを実施 ……1
- モニターツアーの準備から、実施までの流れ ……2
- 来年度の移住体験ツアー・交流プログラムについて ……2

県内 3 か所で移住体験モニターツアーを実施 第 1 弾は宮古島市に於いて保育士を対象に



県では、26 年度より県内各地において移住を想定したモニターツアーを実施してまいりました。今年度も、県内市町村より希望を募り、宮古島市、うるま市、石垣市でモニターツアーを実施しました(開催日順)。その実施に至るまでの工程と、ツアーの様様を複数回に分けてご紹介致します。

本移住体験モニターツアーは、移住者ニーズを引き出し、地域側の受入体制作りに向けた一助となるよう目的を設定しております。ツアー実施市町村と、受入地域の方々、県と委託業者との協働によって実現させ、また沖縄の、“この地域”に住みたいと思う方と直接交流し、彼らのニーズ取得と、具体的な移住に向けた新たな展開も期待できる事業です。本号では、1 月 16 日より実施した宮古島市での保育士を対象とした移住体験モニターツアーの準備から実施、その後の振り返りでの過程を、これから実施を検討される新規参入市町村様にも参考になるよう、運営側の視点でお送りいたします。

今後の予定

【市町村調査の締め切り】

- 3 月 19 日(月)締切

各市町村移住担当者宛てで、市町村の移住取組調査、行政サービスの調査依頼をお送りしております。ご協力を宜しくお願い致します。(問い合わせ・提出先: 沖縄県地域・離島課 黒川まで)

実施
3か月前

【実施前の準備】

宮古島市のニーズを確認し、ツアー内容を組立てます

宮古島市では、現在保育士が不足しており、県外からも人材を取得できるよう、保育士渡航費用助成も行っています。また既に、県外からの保育士採用を行っている保育園もあることから、保育士を対象とした移住体験モニターツアーを実施することとなりました。事前に、宮古島市の移住担当者と、保育事業担当の福祉部児童家庭課、県側の運営事務局と調整を行い、どのような方を対象とするか、ツアー内で見学・体験等の内容はどうか、実際の準備・運営に必要な人員、移動車の手配、見学受入保育園探し、宿泊受入先等の細かい部分を決めました。

※実施までの準備期間は、各実施ツアーごとに異なります。例えば、受入側の地域の方々への働きかけや、現場のニーズ調査(提供できる仕事や住まい)等整備に時間をかける場合もあります。



実施
2か月前

【参加者募集を開始！】

ツアー行程と実施日が固まり、募集開始！

ツアー3日間において、1日目の集合から、2日目、3日目までの行程を決め、更に募集、当選通知までの日程と手順を固めます。特に、保育士は、4月の新学期開始時期と採用が重なる場合が多いとの慣例から、本ツアー参加者が具体的に就職や移住を決め、スムーズに新生活を始められるよう、ツアーを遅くとも1月中に実施できるように設定しました。

それら情報をチラシやウェブサイトへ反映し、募集を開始しました。チラシは、東京開催のUIJターニイベント、移住検討者が多く訪れる”ふるさと帰郷支援センター(東京)”や、沖縄ファンが買い物に来る、関東圏のわしたショップ等で配布しました。また、おきなわ移住の輪—結—ウェブサイト、Facebook ページでも大きく取り上げて掲載しました。



実施
1か月前

【各所との最終調整へ】参加者が決定し、”旅のしおり”を送付。具体的な準備を進めます

見学受入の保育所や、民泊家庭との調整、移動手段等、地域での受入準備は、主に実施自治体を中心に行い、その実施情報を受けて、運営事務局が見学先保育所リストや、民泊先情報、全体のタイムスケジュール等をしおりに反映して、参加者へ送付しました。

実施日

2泊3日の移住体験モニターツアー開始！
滞りなく実施できるよう、宮古島市、事務局共に奔走しました！

本ツアーでは、宮古島市の大型バス1台に、参加者、市職員、事務局全員が同乗し、3日間保育所見学や食事、懇親会を共にしました。ツアー中にも宮古島での暮らしに関する質問に答えたり、また参加者の反応や感想を身近に見ることができました。3日目に行った、振り返りやアンケート収集では、ツアー内容に対し参加者より高評価を頂くとともに、移住を決意するには仕事と住居確保のためのサポートや、有益な情報が欲しい等、移住者のニーズを引き出すことができました。ツアー後の後追いヒアリングでは、既に移住に向けて具体的にアクションを起こしている参加者もいるとのこと。具体的な行程の様子については、「おきなわ移住の輪—結—」ウェブサイトのレポート記事をご覧ください。



おきなわ移住の輪—結—レポートページへ

来たる平成30年度でも移住体験ツアーを実施予定！
新たに「観光リピーター向け」「2段階移住者向け」のプログラムも追加

県では、来年度移住体験ツアー、及び地域と移住検討者との交流を促す新たなプログラムを、複数自治体にて実施予定です。「移住体験ツアー」では、参加者の対象をより具体的に絞り、移住決定まで効果的に促す内容とし、新たな「観光リピーター向け移住体験・交流プログラム」では、沖縄を複数回観光訪問しているリピーターの目を、地域への移住・交流に向けるような仕掛けづくりを試みます。そして既に那覇市等県内市街地に移住済で、離島や過疎地域に魅力を感じ、移住検討している方を対象にした、「二段階移住者向け離島・過疎地域プチ生活体験プログラム」も実施予定です。

過疎対策、地域づくり、移住取組は、市町村によってその進め方、進み具合は個々ですが、地域に合った移住体験ツアーや交流プログラムとして実施できますよう、県及び運営事務局と共に協働出来ればと考えております。